

autocult

Saab 95 HK (スウェーデン, 1965)

キャンプ

scale 1:43

#09016

release

02/2022

limited edition 333 pcs.



自己を知ることは…

…改善への第一歩。このモットーは、サーブ95Hの背景にある物語に当てはめることができる。サーブ95Hを理解するには、先行するサーブ92Hが物語の一部である事は間違いない。これは、1963年にトルステン・ヨハネソンによって作成されたものであり、2017年にはすでにオートカルトモデルのラインに加わっている。

ヨハネソンは、25hpしかないエンジンの選択が間違いであることにすぐに気づいた。彼の車をより機敏にするために、彼はサーブ95のシャーシにわずかに拡大したキャンピングカーボディを取り付け2番目のバージョンを作成した。サーブ95は1965年まで量産されなかったため、これもまた1965年以前にはできなかった。新しいシャーシのおかげで、2ストローク 40hpエンジンが利用できるようになった。Johannssonは、シャーシの名前をとってキャラバン95Hと名付けた。彼はまた、フロントエンドで特に目立つライト系を変更し

た。彼のキャンピングカーは前の車と同じように「悲しい顔」に見えましたが、車全体はより大人っぽく、より車らしく見えた。おそらくこれは、中央に配置されたフロントグリルがサーブ95に引き継がれたためであろう。

ヨハネソンにとって、40馬力のパフォーマンスはまだ弱すぎたと推測できる。1967年にサーブエンジン技術が4ストロークドライブに切り替えられたことで、設計者はエンジンを65hp V4エンジンに交換した。これは、その後サーブ95で使用可能になった。しかし、当時、彼のキャンパーたちの心を征服したいという願望は減少していた。彼の車を登録するための努力は水泡に帰したので、ユニークなキャンピングカーは一台のみの製造に終わった。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de